

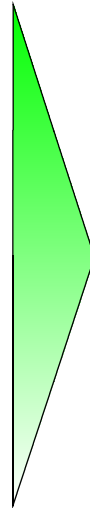


コツコツ とこどん

大仙市立太田中学校
令和4年11月8日
NO. 94



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~



今年もありがとう 太中花壇!!

60周年記念ということでプランタ花壇を増設して、全校で大切に育ててきた自慢の太中花壇。今年も本校関係者だけでなく、地域の方々、わざわざ見学にきてくださった太田地域外の方々など多くの人にも癒やしと安らぎ、感動を与えてくれた太中花壇。その役目を今日で終え、全校で感謝と来年への願いを込め撤去作業を行いました。

「すばらしい花壇ですね」とたくさんの方から、お褒めの言葉をいただきました。そんな褒め言葉が『こんなに美しい花、整備された花壇を創り上げたすばらしい子どもたちですね』と聞こえてきます。花壇を褒められることは太中生を褒めていただくことと受け取っています。



花を育てるには、慈しみ、どうやったら成長するかを考え、花の気持ちになって環境を整えなければなりません。そして、育

つ花に感謝する心も大切です。花が咲くころになってあわてて水や肥料を与えても間に合いません。花や木も、人の心も、小さい時から手を掛けること、ただし、手を掛けすぎても成長の妨げになりますので、相手の事を考えながらも、我慢や必要な負荷を与えながら手を掛けることが必要となります。



地域の方々、保護者の皆様のご協力をいただきながら、整備・管理してきた太田中の花壇の花1本1本は太田中の子どもたち一人一人です。一筋の気持ちで咲いている花。一筋の気持ちで育てている子どもたち。今年も子どもたち一人一人の優しさと努力、ひたむきさが美しい花となって開花しました。

ありがとう太中花壇。ひとまずゆっくり休んで栄養を蓄えてください。そしてまた来年…。

おもいでという花壇を持って 人はそれぞれの胸に
季節ごとの花を育てている

詩人：西岡光秋